

# 街頭防犯カメラシステム

GAR-24AS

取扱説明書



株式会社 ケービデバイス

## はじめにお読み下さい

本日は弊社の街頭防犯レコーダーGAR-24ASをご購入いただき誠にありがとうございます。

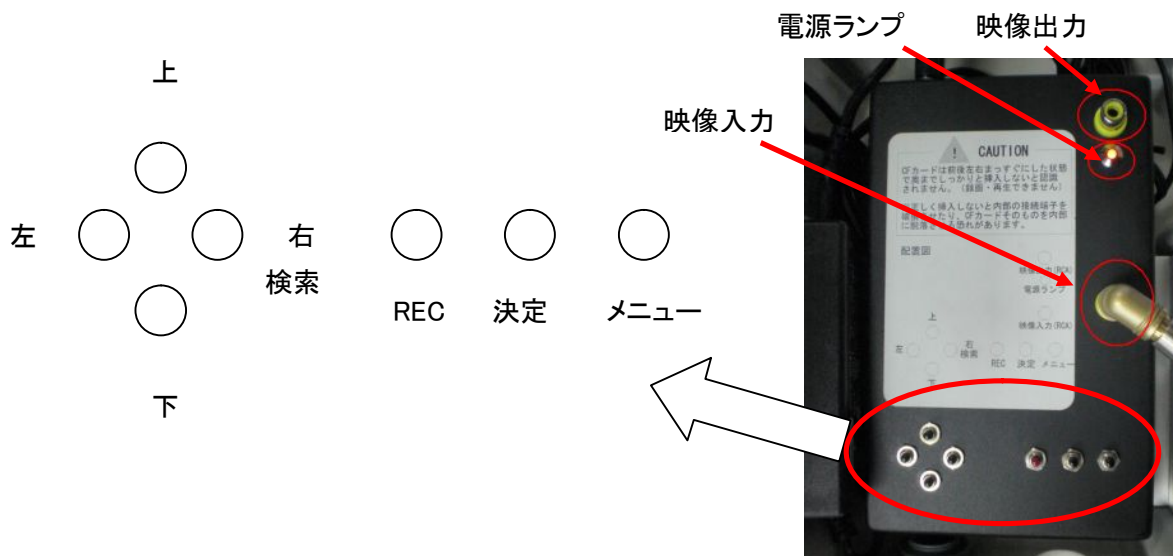
本製品をご使用いただく前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いいただきますよう宜しくお願い致します。

お読みいただいた後、本書は大切に保管して下さい。

## 使用上のご注意

- 火災や感電の恐れがあるため、湿気の多い場所(温度、湿度変化の激しい場所)や水の入る場所に設置をしないで下さい。
- 本製品の上に、水の入った容器や金属製のゴミなどの異物を置いたり挿入したりしないで下さい。本体内に液体や金属が入ると、火災および感電の恐れがあります。
- 本製品の周りを囲うような設置を行わないで下さい。壁面や天面と隙間を10cm以上空けて設置し温度上昇を避ける運用を行って下さい。
- 電源コードに対して力を加えて変形、切断等をしてしないで下さい。電源コードが損傷すると、火災及び感電の恐れがあります。
- 本製品を分解・改造しないで下さい。感電や火災の原因になります。メンテナンスや検査が必要な場合には、製品を購入いただいた販売店にご連絡下さい。
- アースは確実に設置して下さい。
- 工事の際、電源を投入したまま行わないで下さい。また、ぬれた手で作業を行わないで下さい。感電、破損の恐れがあります。
- 電源コードは、AC100V(50/60Hz)用のケーブルを必ずご使用下さい。同梱品を使用しない場合には感電や火災、正常に動作しない恐れがあります。
- 落雷時には、作業を直ちに終了し、本体への電源供給を直ちに中止して下さい。感電の恐れがあります。
- 異音や煙、においなどの異常があると見受けられた場合は、直ちに使用を中止して下さい。そのまま使用を続けると、火災および感電の恐れがあります。製品を購入した販売店にメンテナンスを要請して下さい。
- 長期間ご使用になられない場合、次回運用時に正常動作しない場合がございます。定期的に電源を入れ、再生や録画等の動作確認を行って下さい。
- 本製品は精密機器です。振動や強い衝撃を与えないで下さい。火災や感電、本体の破損につながります。
- 内蔵のCFカードで映像データを記録しております。万が一データが破損してしまった場合のデータの損失を回避するために定期的なバックアップをお勧め致します。
- CFカードを本体から抜き挿しする際は、必ず本機の電源を切って下さい。CFカードが破損したりカード内のデータに影響を及ぼしたりする恐れがあります。
- 運送時の落下、振動によって発生した破損について、弊社は責任を負うことができません。
- 本製品で記録された映像情報は個人情報やプライバシーに係る機密情報が含まれる場合がありますので「個人情報保護法」に準拠した取扱いを実施されることをお勧め致します。
- 本製品内に使用しているCFカード・FAN・電源等の消耗品は長期間の使用で交換が必要となる場合があります。長期間使用の際は予め販売店にメンテナンスのご相談をお勧め致します。
- 本製品に対し、改良のため予告なく仕様の一部を変更することがあります。  
(ハードウェア、ソフトウェア、文書等)

## レコーダー ボタン配置



電源ランプ：本機が電源 ON 状態のとき、赤色に点灯します。

映像出力：本機の映像を確認する際、モニターと接続します。

映像入力：カメラが接続されています。端子を抜かないで下さい。

レコーダー正面

## ジャンクションボックス底部 表示 LED ランプ



赤ランプ：録画停止中 → ランプ消灯      録画中 → ランプ点灯

※ ただし赤ランプの状態は、録画設定で録画が ON になっていることが前提です。

(初期設定は ON になっています。設定方法は 9 ページの「録画設定」を参照して下さい。)

緑ランプ：正常時 → ランプ消灯      ビデオロス時 → ランプ点滅

※ レコーダー操作後は必ず REC ボタンを押し、赤の LED ランプが点灯していることをご確認下さい。自動で録画を開始することはありません。

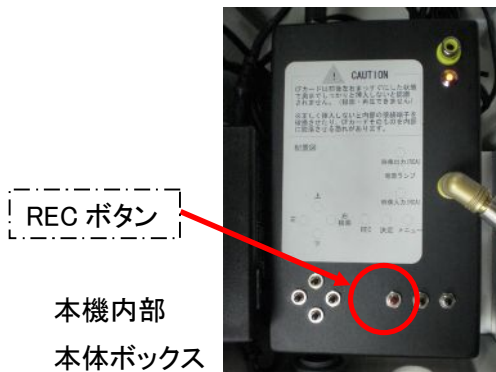
## 目次

<b>1. レコーダーの起動・ライブ画面</b>	<b>4</b>
1-1. 録画の開始	4
1-2. CFカードの取扱い上の注意	4
1-3. 起動時	5
1-4. ライブ画面	5
<b>2. レコーダーの設定</b>	<b>6</b>
2-1. システム設定	6
2-2. カメラ設定	8
2-3. 機器設定	8
2-4. 録画設定	9
2-5. システム情報	10
<b>3. 映像再生</b>	<b>11</b>
3-1. 時間検索	11
3-2. イベントサーチ	12
<b>4. PCでのCFカード内の映像再生</b>	<b>13</b>
4-1. Viewerソフトの起動	13
4-2. Viewerの操作	15
<b>5. 製品仕様</b>	<b>18</b>
5-1. レコーダー仕様	18
5-2. カメラ仕様	19
<b>6. 録画時間表</b>	<b>20</b>
<b>7. 外形寸法図</b>	<b>20</b>

## 1. レコーダーの起動・ライブ画面

### 1-1. 録画の開始

本機内部にある本体ボックスの赤いボタン(REC ボタン)を一度押して下さい。本機底部の赤色LED(REC ランプ)が点灯していれば、録画状態となります。(ただし初期設定の場合です。詳細は9ページの「録画設定」を参照して下さい。)



### 1-2. CFカードの取扱い上の注意

**※CFカードを本体から抜き挿しする際は、必ず録画を停止させ本機の電源を切して下さい。**

**CFカードが破損したりカード内のデータに影響を及ぼしたりする恐れがあります。**

#### CFカードの抜く際

本体ボックスからCFカードを抜き挿しする際は、**必ず録画を停止させ本機の電源を切して下さい。その際、電源ランプが消灯していることを確認して下さい。**

電源が入っているときにCFカードを抜き差しすると、CFカードが破損したりデータが正常に記録されなくなったりします。

電源を切る際は、コンセントから電源を抜くか、もしくは本機内部の電源入力コード(右の写真参照)を本体ボックスから抜いて下さい。

#### CFカードを挿す際

**本体の電源が切れていることを確認して下さい。**

CFカードは、「CE FCC」マーク(右の写真のマーキング部)が手前に見えるように挿して下さい。

本体ボックスに挿す際は、かならずカード挿入口にまっすぐになるように注意して下さい。(カードを挿入する際に、CFカードがレコーダーボックス内部に入り込んでしまう可能性があります。)

右の写真のようにしっかりと挿入して下さい。

映像確認後にCFカードを本機に挿して録画を再開する際は、本体ボックスのRECボタンを押し、本機底部のRECランプが点灯していることを確認して下さい。



### 1-3. 起動時

本機を起動させてライブ画面を確認する際は、本機映像出力にモニターを接続して下さい。

同梱の CF カードを本体に挿入されていることを確認し、電源を接続して下さい。

自動的にシステムのチェックがおこなわれますので、しばらくお待ち下さい。

システムが起動すると、ライブ画面が表示されます。



システムチェック画面

### 1-4. ライブ画面

ライブ画面(カメラの現在撮影している映像)には、以下のアイコンが表示されます。



ライブ画面

- 1 現在時刻を示します。
- 2 記録媒体(CF カード)の使用容量を示します。
- 3 録画状態を示します。(下の表を参照して下さい。)

録画状態

	常時録画	モーション録画
録画中	紫◎	青◎
録画待機中	紫○	青○

- 4 カメラ名称を示します。「カメラ名称」を設定していない場合は表示されません。(初期設定では表示されません。)

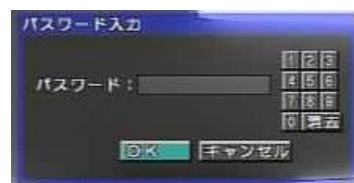
## 2. レコーダーの設定

「メニュー」ボタンを押すと、パスワード入力を求められます。初期設定は「パスワードなし」になっているので、数字を入力せずに「OK」を選んで下さい。

「メニュー」ボタンを押すと、レコーダーの設定画面が表示されます。操作は上下左右ボタンと「決定」ボタンでおこないます。設定が終わったら「メニュー」ボタンでライブ画面に戻ります。

画面下部のアイコンで、各設定項目の切替をおこないます。上下ボタンで画面下のアイコンにカーソルを合わせ、左右ボタンで設定項目を選んで下さい。

左から順に、「システム設定」、「カメラ設定」、「機器設定」、「録画設定」、「システム情報」となっています。



① ② ③ ④ ⑤

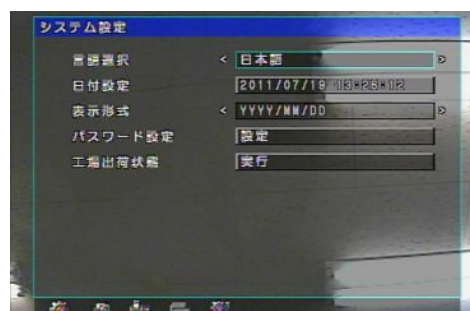
### 2-1. システム設定

システム設定では日付やパスワードなどの設定を変更できます。

#### 言語選択

左右ボタンで変更します。

「日本語」/「台湾語」/「英語」から選択して下さい。



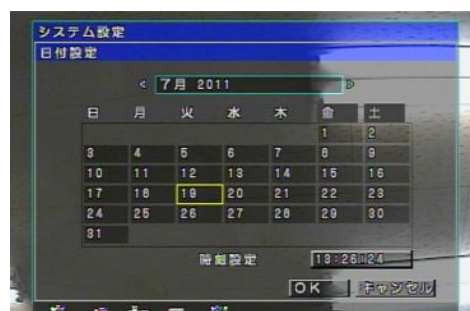
システム設定

#### 日付設定

カーソルを合わせて決定ボタンを押すと、カレンダーが表示されます。

以下の手順で、日付・時刻を設定して下さい。

- ・画面上部の「〇月〇〇〇〇」にカーソルを合わせて、左右ボタンで年月を設定して下さい。
- ・カレンダーの中から本日の日付にカーソルを合わせて、決定ボタンを押して下さい。
- ・「時刻設定」右の時刻を選ぶと、時刻設定画面が表示されます。
- ・「時」「分」「秒」を、それぞれ左右ボタンで設定して下さい。
- ・「24Hours」(24 時間表示)または「12Hours」(AM/PM 表示)のどちらかにチェックを入れて下さい。
- ・「OK」を選び、時刻設定を閉じて下さい。
- ・「OK」を選ぶと「よろしいですか?」と表示されるので、「OK」を選んで下さい。



日付設定(日付)



日付設定(時間)



## 表示設定

左右ボタンで、年・月・日の並び順を 3 種類の中から選んで下さい。

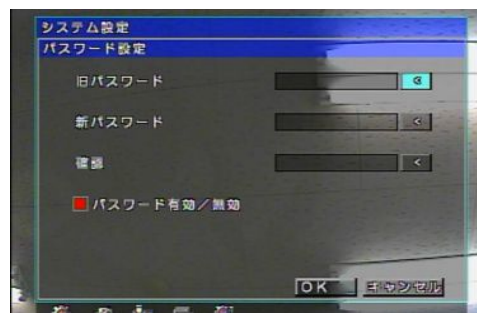
## パスワード設定

「設定」でパスワード設定画面が表示されます。

「<」を選ぶとテンキーが表示されます。

それぞれの項目に数字を入力して、「クローズ」を選んで下さい。

パスワードの有効/無効を決定して下さい。赤くチェックが入っていれば有効、なければ無効で、無効であればパスワード入力を要求されなくなります。



パスワード設定

## 工場出荷状態

「実行」を選ぶと、確認画面が表示されます。

確認画面で「OK」を選ぶと、システムが工場出荷時の初期設定にリセットされます。

工場出荷時の初期設定は、以下の内容となっています。

言語選択	日本語	(日本語/英語/台湾語)
日付表示形式	年月日	(年月日/月日年/日月年)
時計表示	24 時間	(12 時間/24 時間)
パスワード	未設定	(4 桁の数字)
映像調整	全て 128	(0~256) (明るさ/コントラスト/色の濃さ/色合い)
モーション	停止	検出エリア選択[16×12]
外部センサー	OFF	(本機では使用できません)
カメラ連動	有効	(有効 / 無効)
画面位置調整	水平 垂直	1 (0~59) 19 (0~30)
ブザー設定	ビデオロスのみ ON	(ON/OFF)
録画設定	CH1 録画有効	
解像度	704×240	(352×240/704×240)
フレームレート	3 FPS	(1~7,10, 15, 30 FPS)
画像品質	標準	(最低/低/標準/高/最高)
音声録音	OFF	(ON/OFF)
録画時間	イベント前 イベント後	0 秒 (0~5 秒) 10 秒 (0~60 秒)
上書きモード	有効	(有効 / 無効)
スケジュール	アラーム モーション	全て OFF (0~23 時) 全て OFF (0~23 時)



## 2-2. カメラ設定

カメラ設定では、画質調整やモーション検知箇所の設定などを変更できます。

### カメラ名称

「カメラ名称」でキーボード画面が表示されます。  
任意のカメラの名前を入力して下さい(14 字以内)。  
入力後、「クローズ」を選んでキーボード画面を閉じて下さい。



カメラ設定

### 映像調整

「映像調整」で詳細設定画面が表示されます。  
画面の映像を見ながら、「明るさ」、「コントラスト」、  
「色の濃さ」、「色合い」をそれぞれ左右ボタンで調整して下さい。(0~255)  
「OK」を選ぶと設定が保存されます。



映像調整

### モーション

「モーション」を選ぶと、モーション検知箇所を設定する画面が表示されます。  
左の画面上で、検知したい箇所を決定ボタンで選んで下さい。(横 16×縦 12 マス)  
全域でモーション検知をおこなう場合は、「全選択」を選んで下さい。  
「検出レベル」を左右ボタンで選択して下さい。  
(0:低 ~ 63:高)  
「OK」を選ぶと設定が保存されます。



モーション

### 2-3. 機器設定

機器設定では、CF カードを初期化したり画面位置などの設定を変更したりできます。

#### センサー設定

本機では使用しません。

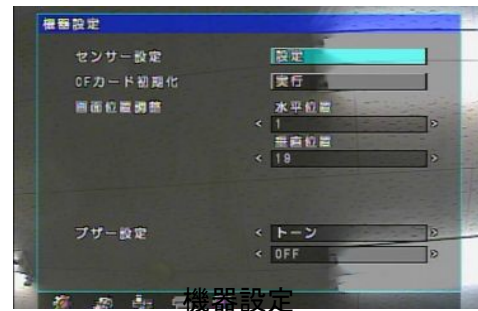
#### CF カード初期化

「実行」を選ぶと確認画面が表示されます。

確認画面で「OK」を選ぶと CF カードが初期化され、録画された映像がすべて消去されます。

**※新しい CF カードもしくは PC でフォーマットした CF カードをフォーマットする際は CF カードを抜いた状態で一度本機の電源を切り、電源投入前に CF カードを差し込んでから本機を起動させフォーマットを行って下さい。**

**専用 Viewer ソフトは本機起動時に CF カード内に書き込まれます。電源投入中(起動中)に新しい CF カードを差し込みフォーマットを行っても CF カード内には専用 Viewer ソフトは書き込まれません。**



#### 画面位置調整

モニター出力時の画面の位置を調整します。

画面を見ながら、「水平位置」、「垂直位置」をそれぞれ左右ボタンで調整して下さい。

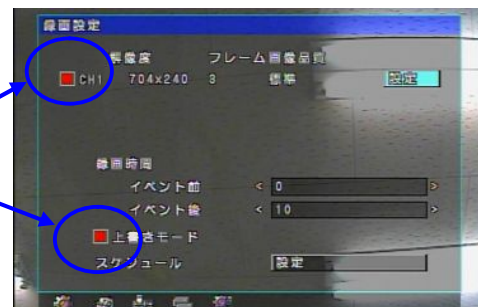
#### ブザー設定

**設定を変更しないで下さい。**初期設定では、ビデオロスが生じた際に本機底部の緑色 LED が点滅するように設定されています。本機ではブザーは鳴りません。

### 2-4. 録画設定

録画の解像度・フレームレートなどの設定変更ができます。

**赤色のチェックが入っていることを確認して下さい。**



「CH1」の左のボックスに赤色のチェックが入っていないと、録画がおこなわれません。

「上書きモード」の左のボックスに赤色のチェックがないと、上書き録画がおこなわれません。

チェックが外れている場合は、「□CH1」にカーソルを合わせて決定ボタンを押して下さい。赤色のチェックが入ります。

「□上書きモード」も同様に赤色のチェックを入れて下さい。

(初期設定では、「□CH1」、「□上書きモード」に赤色のチェックが入っています。)

録画設定

## 録画設定

画面右上の「設定」を選ぶと、CH1 録画設定画面が表示されます。

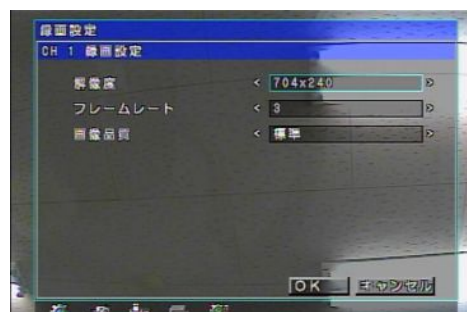
左右ボタンで、以下の内容を設定して下さい。

解像度 : 704×240/352×240

フレームレート : 1/2/3/4/5/6/7/10/15/30

画像品質 : 最低/低/標準/高/最高

「OK」を選ぶと設定が保存されます。



録画設定

## 録画時間

イベント(モーション検知等)があった際、その前後で映像を何秒録画するかを設定します。

イベント前(0~5秒)、イベント後(0~60秒)をそれぞれ左右ボタンで設定して下さい。

## スケジュール

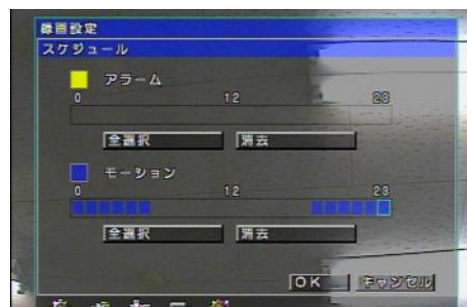
画面右下の「設定」を選ぶと、スケジュール設定画面が表示されます。

**※本機ではアラームは使用できません。**

モーション録画をおこなう場合、モーション録画を有効にする時間帯を選択して下さい。有効になっている時間帯は青色で表示されます。

※モーション録画をおこなうには、モーション検知箇所を設定する必要があります。

「OK」を選ぶと設定が保存されます。

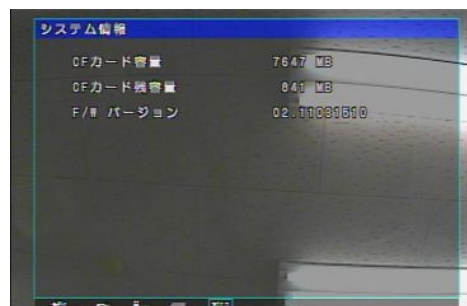


スケジュール

## 2-5. システム情報

本機の情報を確認できます。

「CF カード容量」、「CF カード残容量」、「F/W(ファームウェア)バージョン」を確認可能です。



システム情報

### 3. 映像再生

本機を操作して、接続したモニター上で過去の映像を再生することができます。

ライブ画面で右ボタンを押すと、パスワード入力画面が表示されます。設定したパスワードを入力して下さい。

**初期設定は”パスワードなし”です。**(パスワードを変更する際は、6 ページの「パスワード設定」を参照して下さい。)



パスワード入力後に時間検索画面が表示されます。

時間検索の画面下部のアイコンで、「時間検索」/「イベントサーチ」の切替ができます。



時間検索

#### 3-1. 時間検索

日時から映像を検索する場合に使用します。

「最古」(CFカード内の最も古い映像)から「最新」(CFカード内の最も新しい映像)までの範囲で、映像の検索・再生が可能です。

以下の手順で映像を検索して下さい。

- ・ 日付を選んで決定ボタンを押すと、カレンダーが表示されます。カレンダー上で日付を選び、「OK」ボタンを押して下さい。
- ・ 時、分、秒をそれぞれ上下ボタンで設定して下さい。(映像の存在する時刻がタイムバーに色つきで表示されます。)
- ・ 「OK」を押すと、録画映像が再生されます。



時間検索(日付)

映像再生時の操作は、以下のとおりです。

- |                      |
|----------------------|
| 右ボタン:再生、早送り(x2~x64)  |
| 左ボタン:逆再生、巻戻し(x2~x64) |
| 決定ボタン:一時停止           |
| メニューボタン:ライブ画面に戻る     |



映像再生画面

### 3-2. イベントサーチ

モーション検知等のイベントが起こったログから映像を検索する場合に使用します。

日付の左の「>」を選ぶとカレンダーが表示されるので、イベントを検索したい日付をカレンダー上で選び、決定ボタンを押して下さい。

イベントが表示されるので、番号を選択すると映像が再生されます。

再生時の操作は時間検索と同じです。



イベントサーチ

## 4. PC 上での CF カード内の映像再生

本機では録画映像をすべて CF カードに記録します。

本機から CF カードを取出し、PC に CF カードを接続して PC 上で映像を再生することができます。

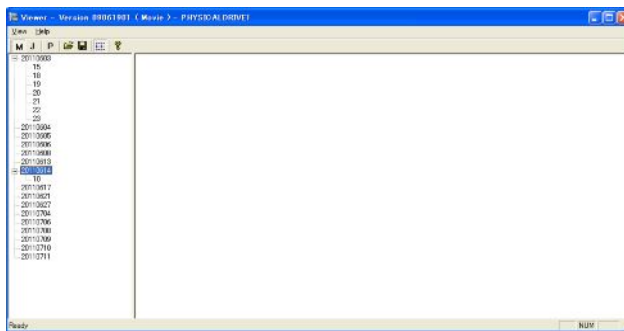
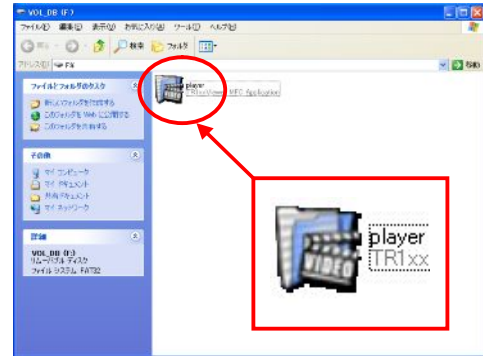
本機から CF カードを抜き挿しする際は、十分にご注意下さい。(4 ページ参照)

### 4-1. Viewer ソフトの起動

#### i) Windows XP の場合

PC に CF カードを接続し、CF カードのフォルダにアクセスすると右のようなアイコンのアプリケーションがあります。

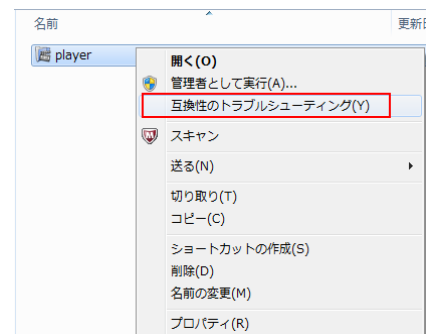
アイコンをダブルクリックすると、下のような映像検索ソフト (Viewer) が起動します。



#### ii) Windows Vista / Windows 7 の場合

##### ① CF カードのフォルダを開いて下さい。

「player」というファイル名のアイコン上で右クリックして、「互換性のトラブルシューティング」を選んで下さい。



①

② 「トラブルシューティングオプションを選択して下さい」というメッセージが表示されたら、「環境設定を使用する」をクリックして下さい。



②

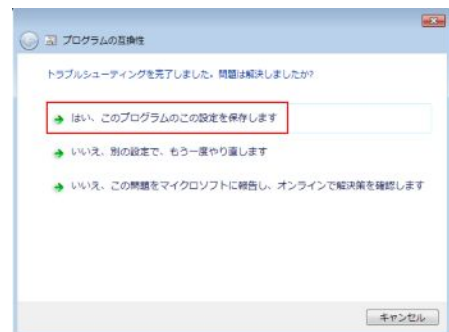


③ Windows 7 の場合は「プログラムの互換性設定をテストします」というメッセージが表示されます。「次へ」をクリックして下さい。



③

④ 「トラブルシューティングを完了しました。…」というメッセージが表示されます。「はい、このプログラムのこの設定を保存します」をクリックして下さい。



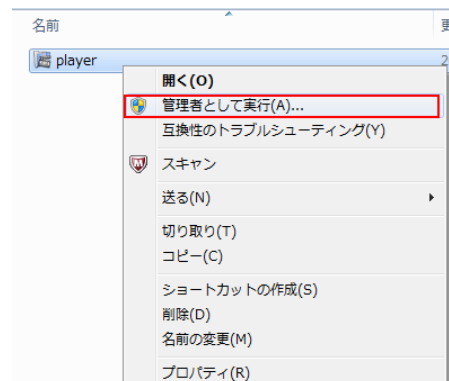
④

⑤ Windows 7 の場合は右のような画面が表示されます。「閉じる」をクリックして下さい。



⑤

⑥ アプリケーション「player」上で右クリックし、「管理者として実行」をクリックすると、映像検索ソフト (Viewer) が起動します。次回以降は、手順⑥のみでアプリケーションを起動できます。



⑥



## 4-2. Viewer の操作

### i) 各アイコンについて

① ② ③ ④ ⑤

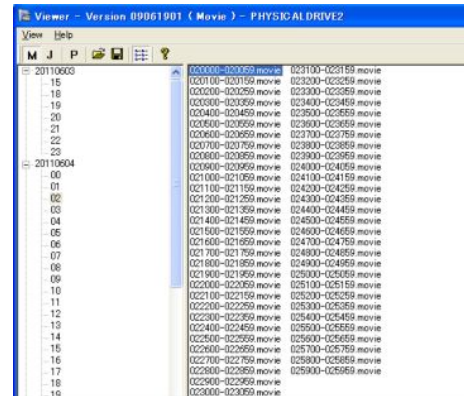
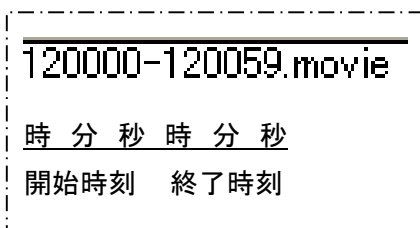


- ① 映像検索
- ② 静止画像検索
- ③ Player 起動
- ④ バックアップ
- ⑤ バージョン情報

### ii) 映像検索

本機で録画した過去の映像を検索します。

- ・ 「M」の文字のアイコンをクリックして下さい。
- ・ 画面左に日付が表示されるので、映像を確認したい日付をクリックして下さい。
- ・ 日付の下に時間が表示されるので、映像を確認したい時間をクリックして下さい。
- ・ 画面右に「.movie」ファイルがいくつか表示されます。ファイル名は以下のものを示します。

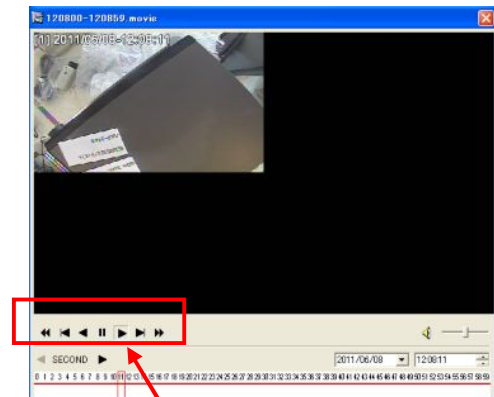


映像検索画面

※映像ファイルは1分ごとに分割されています。1時間の中に60のファイルがあります。

- ・ いずれかの「.movie」ファイルをダブルクリックすると、映像が再生されます。
- ・ 表示中の映像をクリックすると映像が最大化されます。
- ・ 画面下部のタイムバーは秒を示します。任意の秒をクリックすると、ジャンプします。
- ・ 再生中の操作は以下のとおりです。

- |           |           |
|-----------|-----------|
| ① 巻戻し(x2) | ⑤ 再生      |
| ② 1秒戻し    | ⑥ 1秒送り    |
| ③ 逆再生     | ⑦ 早送り(x2) |
| ④ 一時停止    |           |



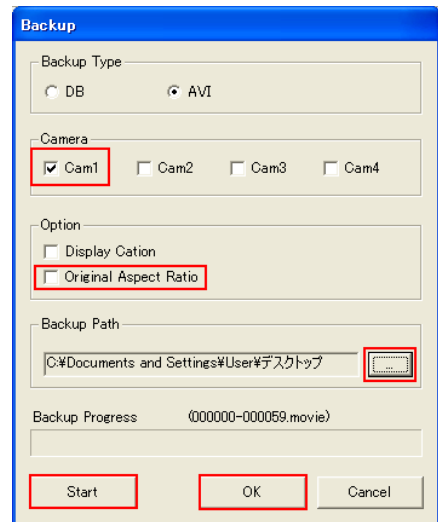
映像再生画面

- ・ 別のファイルの映像を見るときは一度再生画面を閉じ、再度「.movie」ファイルをダブルクリックして下さい。

### iii) 映像のバックアップ

映像のバックアップは、以下の手順でおこなって下さい。

- ・ バックアップしたいファイルをクリックし、アクティブ状態(ファイル名が青くなった状態)にして下さい。
- ・ バックアップアイコンをクリックして下さい。Backup ウィンドウが表示されます。
- ・ 「Camera」内において、「Cam1」のみにチェックを入れて下さい。
- ・ 「Option」内において、「Original Aspect Ratio」のチェックを外して下さい。
- ・ 「Backup Path」内でバックアップ先のフォルダを指定して下さい。
- ・ 「Start」をクリックするとバックアップがスタートします。バックアップ完了後、「OK」をクリックして下さい。

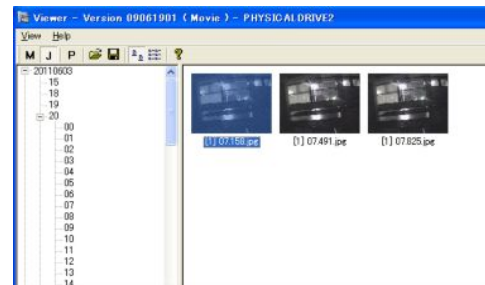


Backup ウィンドウ

### iv) 静止画像検索

本機で撮影した過去の静止画像を検索します。

- ・ 「J」の文字のアイコンをクリックして下さい。
- ・ 映像検索と同様に日付・時間を検索して下さい。
- ・ 時間の下に分、その下に秒が表示されるので時・分・秒まで指定して下さい。
- ・ 右画面に「.jpg」ファイルがいくつか表示されます。確認したいファイルをダブルクリックすると、画像が表示されます。

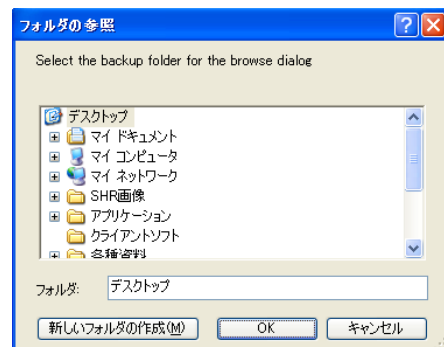


静止画像検索画面

### v) 静止画像のバックアップ

静止画像のバックアップは、以下の手順でおこなって下さい。

- ・ バックアップしたいファイルをクリックし、アクティブ状態(ファイル名が青くなった状態)にして下さい。
- ・ バックアップアイコンをクリックして下さい。「フォルダの参照」が表示されます。
- ・ 保存先を指定し、「OK」をクリックすると画像が保存されます。



フォルダの参照

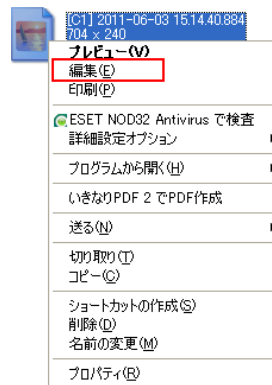
### ※バックアップ後の静止画像の補正

バックアップした静止画像は、垂直方向に縮小された形式で保存されます。

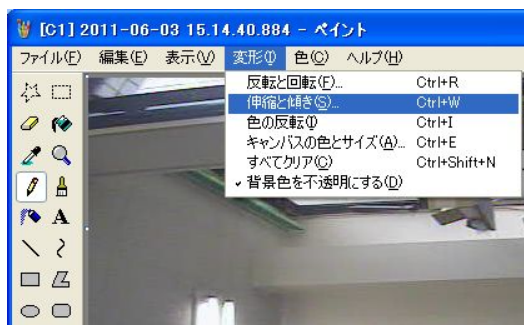
Windows の「ペイント」を使って、以下の手順で元のサイズに補正することができます。

(以下に示す手順および画像は Windows XP のものです。OS によって手順が異なる場合があります。)

- ① バックアップした画像のアイコン上で右クリックし、「編集」をクリックして下さい。「ペイント」が起動します。
- ② ツールバー「変形」の中にある「伸縮と傾き」をクリックして下さい。
- ③ 「伸縮」の「垂直方向」の値を「200」%に設定し、「OK」をクリックして下さい。
- ④ 補正された画像をツールバー「ファイル」の中にある「名前を付けて保存」で、指定したフォルダに保存して下さい。



①



②



③

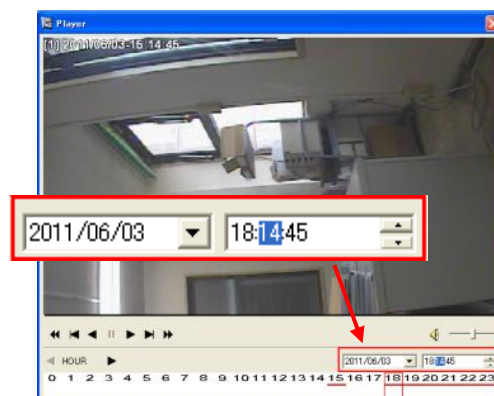
### vi) Player 起動

Player 画面から過去の映像を検索します。

- ⑤ 「P」の文字のアイコンをクリックして下さい。
- ⑥ 画面下部の日付・時刻を任意に選択し、再生アイコンをクリックするとその日時の映像が再生されます。

※ 画面下部のタイムバーにおいて、映像が存在する時間帯に赤線が表示されます。

- ⑦ 再生中の操作は前述と同様です。



Player 画面

## 5. 製品仕様

### 5-1. レコーダー仕様

品番	GAR-101A
信号方式	NTSC
圧縮方式	M-JPEG
カメラ入力	1 系統(RCA)
モニター出力	1 系統(RCA)
画面表示	1 画面
録画解像度	704 × 240/352 × 240
録画フレームレート	1/2/3/4/5/6/7/10/15/30fps
画質	5 段階(最低/低/標準/高/最高画質)
モーション検知	○
スケジュール録画	○(モーション録画スケジュール)
録画媒体	CF カード(32GB)
表示 LED	ジャンクションボックス内 電源ランプ ON 時/赤ランプ点灯 ジャンクションボックス底部 LED 表示窓 録画中/赤ランプ点灯 ビデオロス時/緑ランプ点滅
検索方法	日時検索/イベント検索
専用ビューワー動作環境	Windows XP/Vista/7
電源電圧/最大消費電力	AC100V/最大 30W(カメラにより異なる)
使用温度	-0°C~+40°C
外形寸法	253(幅) × 486.4(高さ) × 442.8(奥行)mm (最大寸法)
材質	ハウジング部:アルミニウム、ドーム部:ポリカーボネート 取り付け足部:アルミダイキャスト、BOX 部:スチール
重量	約 7.5kg(カメラにより異なる)
GAR-24AS (カメラセット時)重量	約 7.8kg
防水防塵性能	IP66 準拠
原産国	日本

※仕様は改良の為、予告無く変更することがあります。

## 5-2. カメラ仕様

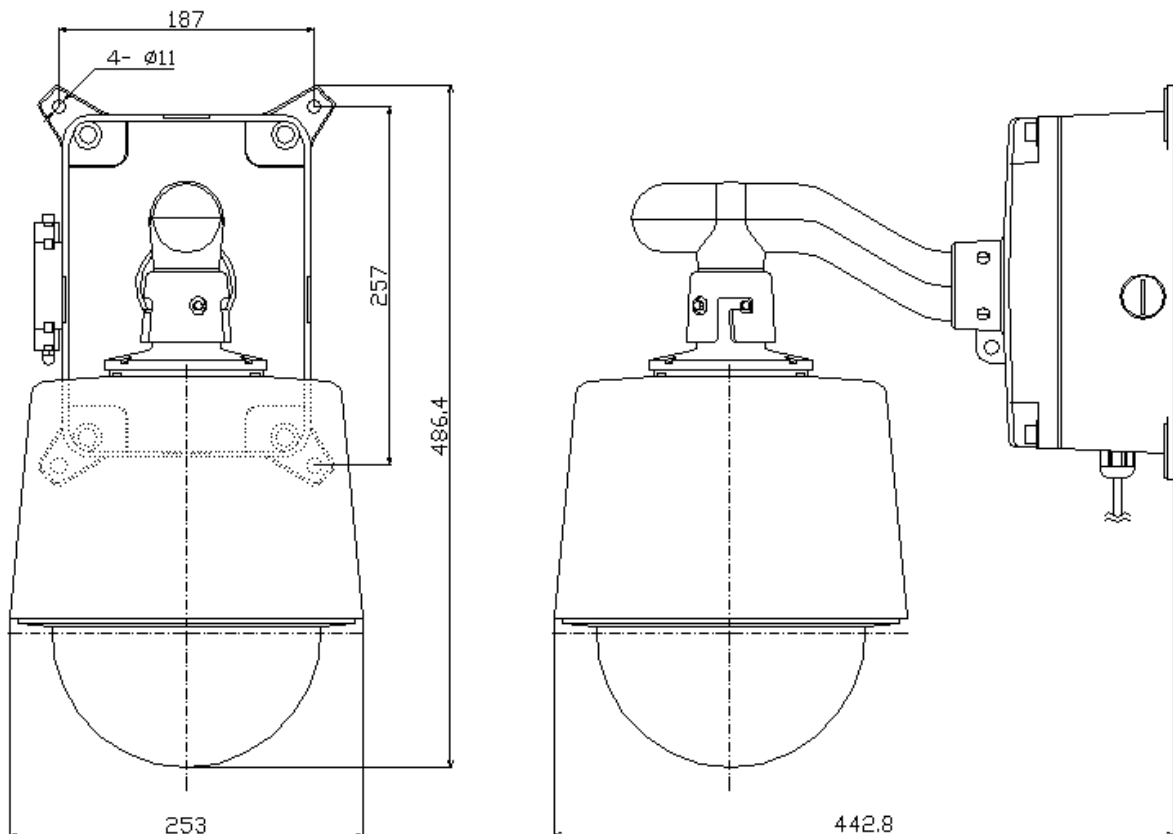
撮像素子	インターライン転送方式 1/3 インチ CCD	
有効画素数(H×V)	768×494(約 38 万画素)	
走査方式	2:1 インターレス	
S/N 比	50dB 以上 (AGC OFF)	
解像度	水平 600 本以上	
最低被写体照度	カラー時:0.05lx モノクロ時:0.005lx (F:1.2 時 AGC ON)	
電子シャッター	1/60~1/120,000 秒	
固定シャッタースピード	1/60, 1/120, 1/250, 1/500, 1/700, 1/1000, 1/1600, 1/2500, 1/5000, 1/7000, 1/10000, 1/30000, 1/60000, 1/120000	
レンズ	f:4.0~9.0mm(バリフォーカル AI レンズ)	
撮像角度	ワイド端	水平:約 62° 垂直:約 48°
	テレ端	垂直:約 30° 垂直:約 23°
デジタルノイズリダクション	LOW/MID/HIGH/OFF	
ホワイトバランス	ATW/MANUAL/PUSH	
SBLC	LOW/MID/HIGH/OFF	
AGC	ON/OFF 切替	
デイナイト機能	AUTO/COLOR/B/W/EXT	
バースト機能	ON/OFF 切替	
FL	ON/OFF 切替	
モーション検知機能	ON/OFF 切替(4 箇所)	
プライバシーゾーン	ON/OFF 切替(4 箇所)	
ミラー反転機能	水平	
シャープネス機能	1~20 段階	
ガンマ補正	0.35、0.45、0.6、0.75	

※仕様は改良の為、予告無く変更することがあります。

## 6. 録画時間表

録画時間表		単位(時間)								
解像度	画質	録画フレーム数								
		1fps	2fps	3fps	4fps	5fps	7fps	10fps	15fps	30fps
704x240 (2CIF)	最高画質	284	142	95	71	57	41	28	19	9
	高画質	350	175	117	87	70	50	35	23	12
	標準画質	409	205	136	102	82	58	41	27	14
	低画質	524	262	175	131	105	75	52	35	17
	最低画質	645	323	215	161	129	92	65	43	22
352x240 (CIF)	最高画質	342	171	114	86	68	49	34	23	11
	高画質	479	240	160	120	96	68	48	32	16
	標準画質	579	289	193	145	116	83	58	39	19
	低画質	799	399	266	200	160	114	80	53	27
	最低画質	987	493	329	247	197	141	99	66	33

## 7. 外形寸法図



単位:[mm]

## 保証書

品番	GAR-24AS	販売店名
シリアルナンバー(S/N)		
お買い上げ年月日		
保証期間	商品お買い上げ後 1 年間	
会社名		
ご住所		
ご担当者		
電話番号		

※ お願い:太線で囲まれた欄はお買い上げ時に必ずご記入下さい。

※ 本書は大切に保存して下さい。再発行は致しません。

### <保証規定>

1. 取扱説明書に記載された正常な使用状態で保証期間中に万一故障を起こした場合、無償にて修理致します。

販売会社もしくは弊社へ本ページを切り取ってお申し付け下さい。

### <保証条件>

次に該当する故障は保証期間であっても実費にて修理を申し受けます。

1. 取扱説明書にない誤った取扱い、不当な修理・改造を受けた製品の故障。また故意・不注意による損傷に起因する故障。

2. 災害など不可抗力による損傷。

3. 本書上記項目に必要な事項の記入がない場合。また本書の提示がない場合。

### <メンテナンスについて>

1. 防犯・監視用途でご使用の場合、定期的メンテナンス(点検・保守)をお勧め致します。

詳しくはお買い上げ販売店(又は工事店)にご確認下さい。



本社 〒600-8076 京都府京都市下京区高辻通柳馬場西入泉正寺町 465-2 たかくらビル 301

TEL 075-354-3372 FAX 075-354-3382



製品の定格及びデザインは改良の為予告無く変更することがあります。